

むすんで、うみだす。

大学生だからできること。
被災地と向き合い、寄り添い、
各地をむすぶ笑顔の架け橋。

学生のチャレンジに対して大学が奨励金を授与し、夢や目標の実現を支援する「サギタリウス・チャレンジ」。2年連続採用された「被災地・未災地学生交流会」では、経済学部3年の久保くんが中心となり、東日本大震災を経験した学生と、災害体験のない学生との交流の機会を設けている。また、各地で講演を行うなどして学生や地域の人々に寄り添い、災害を“知る機会”も提供している。自身も阪神淡路大震災の年に神戸で生まれ、街の復興とともに育ってきたからこそ、被災地と未災地をむすぶ架け橋となり、両者に笑顔をうみだしたいという一心で活動を始めた。こうして出会った人々とのつながりは交流会後も続いており、一緒に活動する仲間も全国各地にできた。京都産業大学は、そんな自ら行動する学生に寄り添い、支援している。

取組の詳細はホームページにてご覧いただけます

大学公式サイト >>> [京都産業大学 広告ギャラリー](#)

検索

2016年4月 理学部 宇宙物理・気象学科 新設

2017年4月 現代社会学部 新設予定 (設置申請予定*)

*内容は予定であり、変更が生じる場合があります。

京都産業大学

| 経済学部 | 経営学部 | 法学部 | 外国語学部 | 文化学部 | 理学部 |
| コンピュータ理工学部 | 総合生命科学部 | 大学院 |

オープンキャンパス開催!
3月27日(日) 6月12日(日)

「むすぶ人」久保力也
京都産業大学 経済学部3年

